

令和6年度 片瀬地区郷土づくり推進会議公募委員募集及び選考要領

1 趣旨

この要領は、「藤沢市郷土づくり推進会議設置要綱」に基づき設置される片瀬地区郷土づくり推進会議の公募委員の募集及び選考に関して必要な事項を定める。

2 募集方法及び募集人数

公募委員の募集は、広報紙その他の方法により行い、募集人数は10人程度とする。

3 任期

公募委員の任期は令和6年4月1日から令和8年3月31日までの2年間とし、1回までに限り、再任を妨げない。

4 応募資格

公募委員の応募資格は、次のいずれにも該当する者とする。

- (1) 片瀬地区内に在住、在勤若しくは在学し同地区で地区に貢献する活動を行っている者
- (2) 片瀬市民センター（公民館）等で開催予定の郷土づくり推進会議に出席が可能な方
- (3) 本市の常勤の特別職・職員及び議員でない方

5 郷土づくり推進会議の所掌事務

- (1) 地域の意見集約、地域の課題解決に向けた方向性を検討すること。
- (2) (1)による検討の結果に基づき、市長に対し提案を行うとともに、必要な意見若しくは要望を提出し、又は施策の提言を行うこと。
- (3) (1)による検討の結果に基づき、片瀬地区の特性を生かした事業を企画及び実施すること。
- (4) その他、市長又は推進会議が必要があると認める事項。

6 委嘱及び報酬

公募委員は、藤沢市長から委嘱を受けるボランティア（無報酬）とする。

7 応募方法

- (1) 別紙の応募用紙に必要事項を記入し、持参、郵送、FAX、電子メール、電子申請のいずれかの方法により片瀬市民センター（公民館）地域づくり担当（地域担当）に提出する。記載の個人情報、当審査以外には使用しない。
- (2) 応募用紙は、片瀬市民センター（公民館）及び市民自治推進課での配布並びに市ホームページ等への掲載により配布するものとし、提出された書類は返却しない。

8 応募締切

令和6年度の公募委員の募集は、次の期日に締め切る。

2024年（令和6年）2月16日（金）

※持参の場合は土日、祝日を除く、**午前8時30分から午後5時まで**。

※その他、期日消印の郵送など、選考組織が期日到着と認めたものは有効。

9 選考組織

公募委員の選考については、公平性・中立性・透明性を保つことを目的とし、地域に関わる様々な分野による視点から選考するため、次に掲げる者で構成する選考委員会を設置して行う。

- (1) 片瀬地区郷土づくり推進会議議長
- (2) 片瀬市民センター長
- (3) 片瀬地区自治町内会連絡協議会会長（会長が議長の場合、役員でも可）
- (4) 片瀬地区内学校長
- (5) 片瀬地区に在住、在勤若しくは活動する有識者

1 0 選考委員長

- (1) 選考委員会に委員長を置き、片瀬市民センター長を除いた委員の中から互選により決める。
- (2) 委員長は、委員会を代表し、会務を総理する。
- (3) 委員長に事故があるときは、片瀬市民センター長がその職務を代理する。

1 1 選考委員会

選考委員会は、委員長が招集し、委員の3分の2以上が出席しなければ、委員会を開くことができない。

1 2 選考方法

- (1) 選考委員は、応募者記載の「片瀬地区郷土づくり推進会議公募委員応募用紙」記載事項をもとに、「公募委員選考基準採点票」（第1号様式）に掲げる各項目ごとに採点する。
- (2) 選考委員会は、合計得点を参考にして候補者を選考し、市長に報告する。
- (3) 採点結果が同点の場合は、年代、性別、地域性等の均衡を考慮して、選考委員会において協議し、合議の上、候補者を決定する。
- (4) 全ての選考委員の採点結果において、複数の委員が「低い（C）」と評価した項目がある者は、合計得点にかかわらず候補者とししない。
- (5) 選考委員会は、必要により応募のあった者と面談を行うことができる。

1 3 選考結果の報告

委員長は、選考の結果を速やかに市長に報告するとともに、応募のあった全ての者に通知する。

1 4 庶務

公募委員の募集及び選考の庶務は、片瀬市民センター地域づくり担当（地域担当）において行う。

1 5 委任

この要領に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、委員長が委員会に諮って定める。

1 6 その他

この要領は、令和5年12月21日から施行する。

年 月 日

片瀬地区郷土づくり推進会議公募委員選考基準採点票

番 号	
-----	--

採点項目	高い(A)		普通(B)		低い(C)
活動可能な曜日・時間帯や活動可能な内容	5	4	3	2	1
地域活動や市民活動の実績、意欲	5	4	3	2	1
生かせる特技や専門知識の有無、もしくはその習得に対する意欲	5	4	3	2	1
郷土づくり推進会議、まちづくりに対する動機、意見意欲、自己PR、提案等	5	4	3	2	1
郷土づくり推進会議の目的、趣旨、活動内容等への理解	5	4	3	2	1
その他特記事項	(具体的に)				
				合計得点	